



<p>行事名称</p>	<p>第71回社会を明るくする運動</p>
<p>実施日</p>	<p>令和 3年 6月 30日 (水) 午前 9時 00分～</p>
<p>記事</p>	<p>知多市保護司会では、7月を法務省主唱「社会を明るくする運動」の強化月間として、様々な活動をしてきました。</p> <p>この「社会を明るくする運動」とは、全国規模の運動で、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンとしています。</p> <p>一つ目は犯罪防止です。少年の頃から悪いことをしない、させない意識をしっかりと持たせることが大事です。</p> <p>二つ目は、不幸にして、罪を犯してしまってその結果、逮捕され刑に服し、そして刑期を終えた人が、社会にまた戻ってきたとき、この人達を地域の人たちが温かく迎え入れることで、再犯しないように支えることが大事です。この観点から、下記のような活動を行って来ました。</p> <p>～知多市保護司会の活動～</p> <p>①市内各中学校に第71回「社会を明るくする運動」の標語と、ポスターの図案を募りました。</p> <p>入選作品です。</p> <div data-bbox="379 1182 1157 2145" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>第71回 社会を明るくする運動 主唱 法務省</p> <p>～犯罪や非行を防止し 立ち直りを支える 地域のチカラ～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>小泉 海里 (旭南中学校3年)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>知多市内中学生標語・ポスター 最優秀賞作品</p> <p>大丈夫! 気づいてあげて その本音 とびきりの 笑顔であいさつ 心は密に 幸せは 探すものじゃない 気付くもの 大丈夫? 自分の勇気で 助かる命 明るい笑顔は 心の絆創膏</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">  <p>竹内 佑季 (東部中学校2年)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>伴野 優羽 (八幡中学校1年) 徳本 彰子 (東部中学校3年) 川崎 美紀 (中部中学校3年) 松尾 虹伽 (知多中学校3年) 庭田日菜子 (旭南中学校1年)</p> </div> </div> <p>知多市・西知多保護区保護司会知多支部</p> </div>

ポスター部門 旭南中学校 3年 小泉 海里さん
東部中学校 2年 竹内 祐季さん
以上 2名です。

標語部門 八幡中学校 1年 伴野 優羽さん
「大丈夫! 気づいてあげて その本音」
東部中学校 3年 徳本 彰子さん
「とびきりの 笑顔であいさつ 心は密に」
中部中学校 3年 川崎 美紀さん
「幸せは 探すものじゃない 気付くもの」
知多中学校 3年 松尾 虹伽さん
「大丈夫? 自分の勇気で 助かる命」
旭南中学校 1年 庭田 日菜子さん
「明るい笑顔は 心の絆創膏」

以上 5名です。

また、7月の社会を明るくする運動強化月間中に市内 5 中学校の生徒さんとの「ミニ集会」先生との「情報交換会」を開催し、DVD 観賞、パワーポイントを使つての講演会を通して非行防止について、話し合っています。

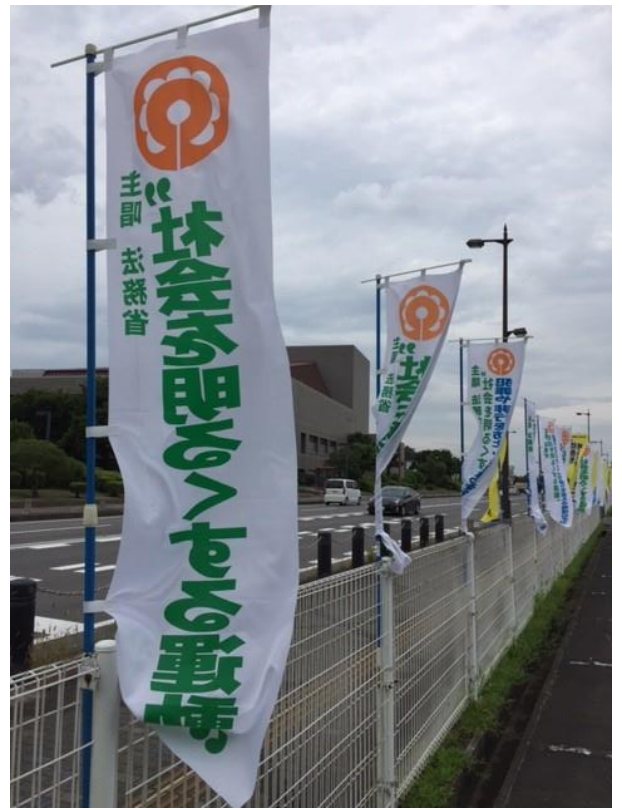
②社会を明るくする運動の一環として、知多市役所玄関脇等に垂れ幕／のぼり旗を掲げました。知多市役所福祉部と知多市保護司会、更生保護女性会のメンバーが参加しました。



左画像 松下福祉部長（画面中央の人）の挨拶。

右画像 石井保護司会会長の挨拶。

③市内 3 か所のスーパーマーケットにおける街頭啓発はコロナ対策のため、本年度も残念ながら中止となりました。



また、同時に、社会を明るくする運動ののぼり旗を、勤労文化会館東の駐車場沿いと、朝倉駅沿道に設置しました。

